



2025年3月14日

各 位

会 社 名 株式会社バリューゴルフ
代表者名 代表取締役社長執行役員 水口 通夫
(コード：3931 グロース市場)
問合せ先 取締役専務執行役員 渡辺 和昭
(TEL. 03 - 6435 - 1535)

2025年1月期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2024年3月14日に公表した、2025年1月期通期連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年1月期通期連結業績予想と実績値の差異（2024年2月1日～2025年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,100	155	147	107	59.20
実 績 値（B）	4,127	90	74	2	1.35
増 減 額（B－A）	27	△64	△72	△105	－
増 減 率（％）	0.7	△41.9	△50.5	△97.7	－
【参考】前期連結実績 （2024年1月期）	3,656	61	49	22	12.56

2. 差異の理由

（1）売上高の差異について

売上高については、概ね予想通りに推移いたしました。

（2）営業利益及び経常利益の差異について

ゴルフ事業において、当社グループにおける最も利益率の高い『1人予約ランド』が2024年11月からの降雪により大きな影響を受けました。多くのゴルフ場が休業を余儀なくされた結果、想定以上に売上高が減少いたしました。他のサービスでこれを補うべく各種施策を実行し、売上高は確保することができましたが、利益率が低いサービスでの補填となったため、営業利益及び経常利益の確保には至りませんでした。

また、これに関連してゴルフ用品販売サービスでは特価セールを実施いたしました。想定以上にECに売上高が集中したことにより、各種モールへの支払手数料や配送コストがこれに比例して増加する結果となり、営業利益及び経常利益を押し下げる要因となりました。

(3) 親会社株主に帰属する当期純利益の差異について

上記の営業利益及び経常利益の差異による影響に加え、連結子会社において固定資産の減損損失として32,508千円を計上したことによるものです。詳しくは本日公表の『特別損失（固定資産の減損損失）の計上に関するお知らせ』をご参照ください。

以上